

前立腺生検で入院された患者さんへ

ID () 氏名 () さん

日付	/ /		/ ~ /
経過	生検前	生検後	検査後1日目 ~ 退院日
目標	入院生活、検査に対し医師・看護師の説明が理解できる 心身ともに安定した状態で検査に臨める	検査に伴う苦痛が最小限である 検査による合併症の出現が最小限である	検査に伴う苦痛が最小限である 検査による合併症の出現が最小限である
内服	いつも飲んでいるお薬がありましたら、 一旦看護師にお渡しください。 	昼食後、抗生剤を内服します。 	中止薬（抗凝固剤など）がある場合は、医師の指示を確認 後に再開となります。
注射	検査前に点滴の針を入れさせていただきます。 検査中に抗生剤の点滴を行います。 	点滴が終わった後、翌日まで針を残しておきます。	血尿や出血がないことを確認してから針を抜きます。
検査	2階の泌尿器科外来で行います。 	検査中は心電図モニターと自動血圧計をつけます。	検査結果は外来受診時に行います。 
処置	当日排便がない場合、浣腸をさせていただきます。	出血した際、衣服が汚れないよう小さいオムツを当てます。	
食事	特に制限はありません。	帰室後から水分摂取可能です。（お茶・水） 検査2時間後から食事摂取可能です。	刺激物や飲酒は再診日まではお控えください。
安静	検査前は特に制限はありません。 検査に呼ばれたら、看護師と一緒に2階泌尿器科外来に向か います。	検査後は車いすで病室に戻ります。 検査後2時間はベッド上で安静にしてください。 2時間後足のしびれやふらつきがなく、看護師が訪室し、 異常がないことを確認してから歩行自由となります。	再診日まで自転車の乗車・性行為など、過度な運動はしな いでください。 
排泄	検査前に排泄を済ませておいてください。	検査後2時間は安静のため排尿時はベッド上で、 尿器での排尿となります。 その際はナースコールでお知らせください。 	排便後に肛門から出血があればお知らせください。
清潔	特に制限はありません。	安静のため、着替え等が必要な場合は看護師が行います。	特に制限はありません。
説明 (その他)	入院時オリエンテーションを行います。 同意書をお預かりします。 キシロカインによるショックの既往がないか確認します。	検温を行います。（体温、血圧測定、脈拍を測ります） 血尿、肛門からの出血があればお知らせください。	38℃以上の高熱、高度の血尿、排尿困難が あれば受診してください。 

注1 この予定は現時点で考えられるものであり、今後検査治療等を進めていくに従って変更となる場合があります。

注2 入院期間は現時点で予想される期間です。